東京大学
男女共同参画の取り組み

2018.12

東京大学男女共同参画室
Office for Gender Equality, The University of Tokyo

東京大学における男女共同参画推進のための加速的取り組み

「東京大学ビジョン2020」において「卓越性と多様性の相互連環」が基本理念とされており、多様性を活力とした卓越性の実現が求められています。

東京大学男女共同参画室では、構成員の多様性を高め、構成員が資質と能力を発揮できる環境の実現に向けて、様々な取り組みを実施しています。

Ⅰ．研究者育成支援事業

□女性教員スタートアップ研究費支援

自立的な研究活動のスタートアップのため、研究環境の整備等の経費（消耗品費、旅費、学会参加費、謝金等）を支援します。

対　　象：新規に採用された女性教員

支援内容：100万円（上限）

□女性教員研究スキルアップ経費支援

研究スキルアップを図るため、研究成果発表を行うための学会等への参加費用及び旅費を支援します。

対　　象：研究成果発表を行うために学会等へ参加する女性教員（教授である者を除く）

支援内容：外国旅費40万円以内、国内旅費15万円以内

□リスタートアップ研究費支援

ライフイベント（出産、育児、介護等）により研究活動を中断した教員に対して、研究環境の整備等の経費（消耗品費、旅費、学会参加費、謝金等）を支援します。

対　　象：ライフイベントにより概ね３か月以上研究活動を中断した教員（女性・男性教員共通）

支援内容：100万円（上限）

Ⅱ．ワーク・ライフ・バランス支援事業

□研究者サポート要員配置助成

育児・介護や妊娠・出産、社会貢献活動等（国などの審議会委員等の活動が集中）のため研究時間の確保が困難な教員を対象として、短時間勤務有期雇用教職員やTA・RA等の雇用等の費用を支援します。

①育児・介護プログラム（女性・男性教員共通）

支援内容：支援期間（４月～９月、10月～３月の半期）30万円（上限）

②産前産後休暇・育児休業・介護休業期間におけるプログラム（女性・男性教員共通）

支援内容：５万円／支援期間の月数（上限）

③社会貢献活動支援プログラム（女性教員対象）

支援内容：支援期間（４月～９月、10月～３月の半期）18万円（上限）

□ベビーシッター利用育児支援事業

教職員を対象として、ベビーシッターサービス利用時に、１日の利用料金から１家庭につき2,200円の割引が受けられる割引券を発行しています。（女性・男性教職員共通）

Ⅲ． キャリア形成支援事業

□女性教員フォローアップ・メンターシステム

本学に採用された若手又は新任の女性教員を対象として、着任後の不安や悩みを解消し、教育研究活動に専念できるよう、その相談に応じられる経験のある教員に相談できる機会を提供しています。

□「UTokyo Women研究者ネットワークを作ろう」

本学の女性研究者のキャリア形成、研究継続支援、ネットワーク作りの支援を目的とした情報共有と交流の場を提供するイベントを開催しています。

Ⅳ． 積極的雇用支援事業

□女性教員（教授・准教授）増加のための加速プログラム

女性教員（教授・准教授）の雇用経費を支援する制度を2016年度より開始し、意思決定に関わることとなる上位職人材の多様化を進めています。

Ⅴ． 進学促進事業

□在学女子学生による母校訪問

在学女子学生が夏休み等に母校を訪問し、東京大学に入学して良かったことや現在取り組んでいることなどを母校の後輩に伝えることにより、本学への進学を促進する事業です。

□女子高校生のための東京大学説明会（年２回開催）

本学の教員や卒業生の講演、在学女子学生によるプレゼンテーションやパネルディスカッション等、先輩の生の声を聞くことができる説明会を開催しています。

□女子中高生向け冊子『Perspectives』の作成

在学女子学生と女性教員による座談会や、多様なロールモデルとなる在学女子学生や卒業生の声などを掲載しています。

□女子中高生向け理系進路選択支援活動

男女共同参画室が中心となり、理系に関連する学部・研究科・附置研究所が連携して、女子中高生やその保護者、教員を対象に、理系進路を考えるきっかけとなるようなイベントを開催しています。

□女子学生向けの住まい支援

自宅からの通学が困難な女子学生のために、キャンパスに近く、セキュリティが高く、保護者が宿泊可能な本学が提携する民間のマンション等の住まいを100室程度用意し、住まい支援を行っています。

支援内容：月額３万円

支援期間：入学後から最大２年間

Ⅵ. 保育支援事業

□学内保育園の運営

４つの全部局対象保育園（本郷けやき、白金ひまわり、駒場むくのき、柏どんぐり）を2008年度より運営し、年度途中に復職・復学を希望する研究者や学生の受け入れ等の本学のニーズにあった保育サービスを提供しています。また、医学部附属病院が特定部局対象保育園（病院いちょう）を2007年度より運営しています。

□本郷キャンパスにおける保育園の新設

学内保育園環境を更に充実させ、研究者や学生等の育児と教育研究活動や学業の両立支援を拡大するため、2018年度に企業主導型事業所内保育所（ポピンズナーサリースクール東大本郷さくら）を本郷キャンパス内に新設しました。

● 東京大学 学内保育園 ●

本郷地区キャンパス　東大管轄

東大本郷けやき保育園
【教職員・学生対象】
2008年4月開園・定員30名
（生後６週間経過後～３歳未満）

事務担当：
本部人事企画課保育園担当
MAIL：hoikuen.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

本郷地区キャンパス　東大病院管轄

東大病院いちょう保育園
【附属病院教職員対象】
2007年4月開園・定員56名
（生後９週間経過後～就学前）

事務担当：
病院総務課人事総務担当
MAIL：jinjisoumuall@adm.h.u-tokyo.ac.jp

本郷地区キャンパス　㈱ポピンズ

ポピンズナーサリースクール
東大本郷さくら
企業主導型事業所内保育所
【教職員・学生対象】
2018年4月開園・定員45名
（生後8週間経過後～3歳未満）

担当：株式会社ポピンズ
MAIL：todai_sakura@poppins.co.jp

白金台キャンパス　東大管轄

東大白金ひまわり保育園
【教職員・学生対象】
2008年10月開園・定員30名
（生後６週間経過後～就学前）

事務担当：
医科学研究所保育園担当
MAIL：hoikuen@ims.u-tokyo.ac.jp

駒場地区キャンパス　東大管轄

東大駒場むくのき保育園
【教職員・学生対象】
2008年12月開園・定員30名
（生後６週間経過後～就学前）

事務担当：
駒場むくのき保育園担当
MAIL：hoikuen@iis.u-tokyo.ac.jp

柏地区キャンパス　東大管轄

東大柏どんぐり保育園
【教職員・学生対象】
2008年12月開園・定員30名
（生後６週間経過後～就学前）

事務担当：
柏地区共通事務センター保育園担当
MAIL：hoiku.kj@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

詳細については、東京大学内の保育園ウェブサイトをご参照ください。
申請書等もダウンロードできます。
http://kyodo-sankaku.u-tokyo.ac.jp/nurseries/

東京大学男女共同参画室（事務局：本部人事企画課）
〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1
Email : sankaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp
URL : http://kyodo-sankaku.u-tokyo.ac.jp/